

夢

令和2年5月11日

自己管理が大切です。

休校が延長し、生徒達は家庭で過ごす時間が長くなってしまいました。子ども達が普通に登校できる毎日の大切さを実感します。このような状況ではますます**自己管理が大切**になってきます。しかしながら生徒達にはまだまだ大人の支援が必要です。保護者の皆様も大変だと思いますが、ご理解とご協力をお願い致します。今後は**自身の努力**にかかっています。連絡メールでお伝えした内容と重なりますが、**以下に意識してもらいたいことを記載した。是非このことを意識してこの休校期間を乗り切りましょう。**

1 まずは規則正しい生活です。

「学習に取り組む時間」「しっかり休む時間」「気分転換の時間」を自分で決めて規則正しい生活をしましょう。

2 受験生としての意識を高くもちましょう。

本来ならば多くの生徒は、毎日の学校生活を通して自然と意識が高まってきます。学校での生活がなくなってしまった分、受験生としての意識がなかなか高まらない生徒も多いと思います。焦ることは良くないと思いますが、緊張感をもってもらいたいと思います。入試までの日数を数え、いつまでに何をしなければならぬか計画を立てるなど、自分で意識を高めていきましょう。



公立高校入試
前期 2月9日・10日
後期 3月9日・10日

3 授業の予習が必要です。

遅れてしまった授業内容もしっかりと身に付けてもらいたいと思います。しかし授業が再開したとしても限られた時間の中では、じっくりと時間をかけられない場面も多くなります。そうした授業内容の理解の助けとなるのが予習です。次の授業内容をきちんと把握し、予習をする習慣をつけましょう。

4 受験勉強を並行して行う

このように話も休校がなければ、これまでに教科担当や担任から何度も話をしていたりもして。しかし、これまでにこのような話はほとんどできていません。

受験生は毎日の授業の勉強と受験勉強を並行して取り組まなければなりません。受験生としての意識が高まらなければなかなかできないことです。しかし、こんな時だからこそ、自分で意識を変えて、自分のために頑張ってください。

5 進路について家庭でも話題にしてください。

学校生活を通して、様々な場面で子ども達は進路についての情報を得て意識を高めていくものですが、今回はそれが出来ていません。少しでも家庭で進路について話題にし、意識を高めていきましょう。以下のサイトも参考にしてください。

※ハイスクールガイド <http://www.cms.gsn.ed.jp/nc/hsg/htdocs/>

※次回は5月25日が課題提出を課題配付の日になります。(時間は今回と同じです。)

※課題一覧をよく確認して学習を進め自分のために学習に取り組まましょう。